

★全国農業協同組合中央会(JA全中)などの農林水産団体や消費者団体が主催した「TPP決議の実現を求める国民集会」が3日、東京・日比谷野外音楽堂で開かれ3000人を超える参加。「食料安全保障、食の安全、国民皆保険制度を守れ」と決議し、国会周辺をデモ行進。

# 赤旗 読者のひろば

日本共産党  
砺波市委員会  
西尾 英宣  
千代 180  
Tel 33-6118

## 【日本国民救援会砺波支部大会】

# 秘密保護法は憲法違反!

日本国民救援会砺波支部第十一回大会が三日開かれ、三十人が参加。富山中央法律事務所所属の丸山哲司弁護士

が「秘密保護法って何」と題して講演。

### 1. 法案提出の背景

「アメリカと一緒に競争する国づくり」のため。第一条で「戦争目的」であることを明示。

### 2. 法案の問題点

#### ①広すぎる秘密の範囲

「その他の重要な情報」など要件があいまい。さらに内閣が承認すれば永遠に秘密のままに出来る。

#### ②広すぎる処罰対象行為

「保有者の管理を侵害する行為」など要件があいまい。さらに、「漏らす」行為が実際に

はなくても、「共謀」「(独立)教唆」「煽動」でも、過失(不注意)でも処罰されてしまう。

●共謀 話し合っただけで(独立)教唆 開示を求めただけで

●煽動 集会でアピールしたただけで

### ③公にプライバシー侵害

特別秘密を取り扱う適正の評価(身辺調査)の対象は「公務員+民間業者の職員」。特定有害活動に関する事項だけでなく、飲酒や信用情報、経済状況まで。家族や兄弟も含め、公にプライバシーが侵害される。

### ④何が秘密?それは秘密

何を漏らしたことが犯罪だというのが、「あらかじめ分からない」↓罪刑法定主義(憲法31条)に違反する

「起訴されても分からない」↓適正手続(憲法31条)に違反する

### ⑤取材の自由に配慮?

自衛隊が考える「取材」とは「取材は広報を通じてされるものである」と認識(情報保全隊国民監視差止訴訟での元隊長の証言)：制限されたなかでの配慮にすぎない。

⑥その他(厳しすぎる罰則) 現行の国家公務員法は懲役1年以下、自衛隊法は懲役5年以下であるが、法案は懲役十年以下と厳しくなっている。

丸山弁護士は「戦争することが必要と考える」と指摘。(この号が出るときにはどうなっているでしょうか...)

## 砺波市議会十二月定例会が開会

市議会が三日開会しました。補正予算で大きなものは国庫補助金による庄東小、庄南小の耐震改修の前倒しであり、歓迎されるものです。

次年度予算編成にむけての議会であり、行政改革市民会議の提案をうけての施設管理の移

管などについて、議論が期待されます。

### 砺波市議会12月定例会日程

- 11日(水)・12日(木)10時～一般質問
  - 13日(金)10時～産業建設常任委員会
  - 16日(月)10時～民生病院常任委員会
  - 17日(火)10時～総務文教常任委員会
  - 19日(木)14時～本会議 議案採決 閉会
- ★本会議(議場)・常任委員会(小ホール)は、入口で受付簿に氏名、住所などを記入して、だれでも傍聴できます。

★連日、国会前で続く秘密保護法案反対のデモ活動を「テロ行為と本質において変わらない」とした自民党・石破茂幹事長の発言(1月29日の自身のブログ)は、「テロ防止」を名目に国民を監視する秘密保護法案の弾圧立法としての本質を示すものです。

【ただのつぎやき】

3日 国民救援会砺波支部大会(一面参照)

軍用無人機

【続きんの日誌】

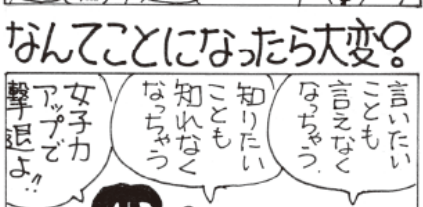
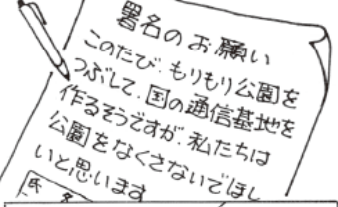
29日 学校給食の食器  
他市の議員から「学校給食の食器が貧しいので、他所の食器を知りたい」との要望があり給食センターに。砺波は磁器で「重い、落とすと割れる」ですが、教育の一環としての給食としては、これもまた良いことではないでしょうか。

素朴に「秘密保護法は必要」という人がいることも事実で、私にも意見をいただいています。丸山弁護士は「戦争することが必要」という価値観の人にとって現行法では不十分」と指摘。日本国憲法の精神、戦争はダメという立場からは認められない法案です。

イスラエルの軍用無人機のことTVでとりあげられていました(倫理的な兵器なんてナンセンスなこと言っていました)・・・  
！パナソニック工場の売却先と報じられたのはイスラエル企業で、特注品で世界最大手のこと。まさか砺波で軍用部品：なんてことはないですよ。

29日 あゝ、また機嫌をこねてしまいました  
わざとじゃなくて思わずしゃべった結果なので、今後この類が繰り返される可能性が高いのです。なのでちよつと頭を抱えている次第です。

「ふーん、そしたら赤道直下のところでは陽気な人が多いがかね」  
「うん、きつとそうやわ、なんかそんな気せんけ？」  
そこで昨年からの仕事を手伝い始めた娘が、  
「やっぱり生物には、お陽様の光が大事やいうことやね」  
と上手にまとめてくれたのですが、なぜか私はこの言葉を聞いてとつさに朝ごはん前の一服時に見た新聞広告を思い出してしまったのです。



「ふーん、そしたら赤道直下のところでは陽気な人が多いがかね」  
「うん、きつとそうやわ、なんかそんな気せんけ？」  
そこで昨年からの仕事を手伝い始めた娘が、  
「やっぱり生物には、お陽様の光が大事やいうことやね」  
と上手にまとめてくれたのですが、なぜか私はこの言葉を聞いてとつさに朝ごはん前の一服時に見た新聞広告を思い出してしまったのです。

新日本出版社刊の「ダイオウイカに続く、深海の巨大生物第2弾! NHKスペシャル 謎の海底サメ王国」なので思わず  
「だけど全然陽の当たらない深海でも、サメが活動している」といなど口走ってしまったのですが  
「なんでせつかく、ひとがいい話で締めたと思つとるがに、深海のサメの話なんかせんなんがけ！」  
お怒りはごもつとも、話の流れよりも言葉の意味につられてしまう癖が抜けないのです。  
何気ない会話も気を付けないとと思わぬ災いを招くこととなりますね。